

■■化学療法投与計画書《S-1+BV療法》■■

実施日	
-----	--

患者番号	性別	身長	cm	
カナ氏名	生年月日	体重	kg	指示医
患者氏名	年齢	体表面積	m ²	

Rp)ベバシズマブ(アバステン) 7.5 mg/kg 点滴静注 day 1 3週毎
 S-1 ※用量は下記参照 内服(1日2回) day 1(夕)~14(朝)

※S-1用量:体表面積に応じて調整
 <1.25m² 80mg/body /日(20mg 4C 2×)
 1.25~1.5m² 100mg/body /日(25mg 4C 2×)
 1.5m²< 120mg/body /日(20mg 6C 2×)

レジメンコメント1
レジメンコメント2

本管①
生理食塩液 100mL 1 瓶

側管①	全量100mLに調製
【mL】生理食塩液	100mL mL
ベバシズマブ	mg
※<腫>ベバシズマブBS点滴静注400mg「第一三共」:	
※<腫>ベバシズマブBS点滴静注100mg「第一三共」:	

※初回90分 忍容性良好時2回目60分 以降30分で投与可

★ベバシズマブ投与期間中、以下の初期症状に注意すること
 (※緊急対応を要する副作用の可能性)
 ・突然起こる強い腹痛
 ・下血
 ・喀血
 ・突発性意識障害
 ・神経症状・頭痛・嘔気嘔吐・めまい
 ・胸痛(胸部圧迫感)
 ・呼吸困難・咳嗽

＜実施時の注意＞

●ベバシズマブ
 高血圧があらわれることがあるので、投与期間中は血圧を定期的に測定し、適切な処置を行うこと。
 蛋白尿があらわれることがあるので、投与期間中は尿蛋白を定期的に検査することが望ましい。
 ブドウ糖溶液と混合した場合ベバシズマブの力価の減弱を生じるおそれがあるため、ブドウ糖溶液との混合を避け、同じ点滴ラインを用いた同時投与は行わないこと。

＜注意すべき副作用＞

●食欲不振、吐き気 ●口内炎 ●色素沈着 ●皮疹 ●下痢
 ●白血球減少 ●赤血球減少(貧血) ●血小板減少